学校便り
あけぼの
発行
校長
真喜志 昇
平成29年度
第14号
7月14日

四年生が音楽朝会で素晴らしい歌を披露







七月十三日（木）に音楽朝会が行われました。四年生が、音読と歌「ヤッホッホ夏休み」を素晴らしい歌声で披露してくれました。

とくに、歌の中で一学期の楽しかったこと等を嬉しそうに表現し、学校が楽しかったことと夏休みへの期待が伝わりました。とても表現豊かな四年生だなと思いました。

それを受けて、今度はその歌を全児童が体も使って楽しそうに歌っていました。特に五・六年生の楽しさが伝わりました。曙っ子は、本当に素直で歌の上手な子が多いなと感心しました。

四年生の皆さん楽しい音楽発表会にしてくれてありがとうございます。お家でも聞かせてあげてくださいね。

クラブ活動終了





七月十日（月）に最後のクラブ活動が行われました。今年度は、手話ダンスサークル「めぐみ」の先生方に御協力してもらい。手話ダンスクラブもでき、とても上手になっています。青少協祭りにも披露すると言うことで、大人と子供が一緒になって手話ダンスをするようです。夏休みも火曜日の九時半から練習をしようということになっています。是非、興味のある児童は、一緒にやりませんか。夏休み火曜日九時半です

第一回学校保健委員会開催



六月二十九日(木)の十六時から第一回学校保健委員会が開かれました。

参加者は、学校校医の安謝医院の高良吉広先生、学校歯科医の高江洲寛先生、安里ＰＴＡ副会長、新川ＰＴＡ保健体育部長、学校から校長・教頭・養護教諭・教務主任・安全主任・体育主任・環境整備主任・生徒指導主任・給食主任・栄養士が参加しました。

本校の課題である「遅刻・欠席者への対応(生活リズムの改善)」と「むし歯予防と治癒率について」話しあわれ、学校・保護者・地域が一体となって解決していかなくてはいけないということになりました。

また、こども園では、フッ素物洗口を取り入れていくそうです。

生活目標

・校内をきれいにしよう
・早登校をしましょう

個人面談・校長教頭面談ありがとうございました。

七月十一日（火）から十三日（木）の三日間、各学級毎に個人面談がありました。一学期前半の一人ひとりの子供たちの様子や学習状況等について大事な話をおこないました。お忙しい中、時間の調整され出席頂き、ありがとうございます。

一学期前半の反省を踏まえ今後の学習の進め方と夏休みの過ごし方等についてご家庭でもしっかり確認して下さるようにお願いします。一学期前半のつまずきや復習を夏休みに習得する大きなチャンスですので、学校と家庭と共通した取組を継続していきましょう。

また、校長・教頭面談も時間をとってもらい感謝申し上げます。連携した取り組みを継続していき、遅刻・欠席を減らしていきましょう。子供達の将来のためによろしくお願いします。

夜更かしはなぜいけないの？

近年、売れればいい、視聴率が稼げればいいという目先の大人の利益にとらわれ、子供たちをゲーム・ビデオ漬けにし、子供向け番組を午後九時、十時から流し、託児所付の居酒屋を誕生させています。

大人が自らの心身を傷めつけることはかまいません。しかし子供たちは生活習慣を自ら律することはできません。すべて大人社会の反映です。これはすべて子供たちの将来に対する責任を大人が欠いていることに起因します。

夜ふかしでは慢性の時差ぼけとなり、種々の生活習慣病に関わる変化が生じ、さらには肥満がもたらされ性的な早熟がもたらされることも危倶されます。これは活動量を低下させ、朝寝坊による朝の受光量低下ともあいまって、攻撃性・衝動性を高め、社会性を低下させ、我慢をなくし、姿勢を悪くし、昼間の活動に重要な交感神経系の活性上昇に不利に作用します。具体的には眠たいときに眠れず、寝てはいけないときに眠くなります。作業能率は低下し、食欲や意欲は失せ、疲れ、イライラし、気が滅入り、身体を動かさなくなりま す。眠い、横になりたい、あくびが出る、目が疲れる、きちんとしていられない、ちょっとしたことが思い出せない、頭がぼんやりする、イライラする、肩がこる、物事に熱心になれない、考えがまとまらない、することに間違いが多くなる等何も良いことはありません。

東京北保健病院　神山副院長資料より